

第 61 回東京都十六校対抗水上競技大会

—第 8 回運営委員会議事録—

平成 27 年 11 月 14 日

於 都立駒場高校

文責 鹿熊 亮太

去る 11 月 14 日(土)に行われました第 8 回運営委員会の議事内容をお知らせいたします。

～議事内容～

1. 総務承認
2. 規約変更
3. T シャツについて
4. 演出について
5. 青ポロ研修について
6. 諸連絡

～配布資料～

- ・ なし

~~~~~  
〈欠席校〉青山、小野学園、九段、小金井北、小山台、筑駒、保谷

以下欠席連絡なし

大森、京華、駒東、筑附  
~~~~~

1. 総務承認

第 62 回東京都十六高校対抗水上競技大会運営総務の承認を行った。下記の 9 名が運営委員の賛成多数で承認された。

運営委員長	板倉 陽子	(学習院女子高等科卒業 2 年目)
副運営委員長	鹿熊 亮太	(都立小石川中等教育学校卒業 2 年目)
	牧野 勇登	(筑波大学附属駒場高等学校卒業 1 年目)
競技役員担当	林 賢太郎	(京華高等学校卒業 3 年目)
	山根 拓郎	(青山学院高等部卒業 1 年目)
会計	稲員 聡太	(都立新宿高校卒業 1 年目)

中山 桃寧 (都立竹早高校卒業 1 年目)
庶務 相澤 直輝 (文教大学附属高等学校卒業 1 年目)
山本 菜々美 (学習院女子高等学校卒業 1 年目)

2. 規約変更

【総合点数が同点だった場合の対処について】

- ・リレー・個人種目が同着だった場合には同じ点を与えると決まっている。
 - ・総合得点が同点だった場合にするかが決まっていない。
 - 同率のまま。
 - 下の方の学校のモチベーションが下がる。
 - 複雑にすると、選手まで伝わらず混乱するのでは??
 - リレーに参加していない学校が結局同率になるのでは。
 - ・リレー 3 種目の勝ち数で決める。
 - 上の方のみ特別扱いするのはよくない。
 - ・上位 6 校のみリレー順位で決める。
- 同率のままでもよいという運営委員が多かった。
→ 総務内でもう一度話し合い。

3. T シャツについて

十六校存続に向けて、予算の問題があり、その確保のためにグッズ販売を毎年行っている。また、十六校当日、都水協以外の役員には白ポロシャツを各自購入してもらい、着てもらっている。

そのことがらに関して、総務からの新しい案を提示した。

- 役員用のポロシャツを作成し、役員には全員それを安い値段で購入してもらい、十六校当日に着てもらう。
- 同じデザインを使用した T シャツを選手・OB 向けに販売する。事前に各学校へ連絡しいくつか欲しいかをリストアップすることで売れ残しをなくす。

(理由)

- ・ 学生主体の大会であるということ、一体感を強調。
- ・ 予算確保。
- ・ 役員の瞬時の判別。
- ・ 大会当日にお金をあまり持ってこない生徒のため。

(補足)

- ・ 都水協からの派遣役員には全員配布。
- ・ 全員同じデザインで揃えるのであれば、役員の服は白ポロ以外でもよい。
- ・ デザインについては、役員からも募集できるようにする。

運営委員からの意見を集めた。

- ・ 青ポロと白ポロを分けていることにジャッジとして意味があるのでは。
→青ポロ研修を受けられない人のためにより役員の研修を充実させるように。
- ・ 全部統一すると、都水協の人に会場関係の質問などがいくのでは？
→スタンドに上がることが少ない
→スタンドに上がる場合にはなにか着てもらう。
- ・ 利益が出るのかどうか、予算案を出して欲しい。
→各提案を出す時に、しっかりしたものを提出する。
- ・ 色違いにしても、保護者から見たら、役員用と一般販売のものの判断つかないのでは？
→値段が上がらない範囲で色以外にも違いをつける。
- ・ 利益が出るかどうか大事なのでは？利益面以外のメリットには賛成しかねる。
- ・ もともと役員集めるのもつらいのに、金銭的負担もかけるとさらに集まりが悪くなるのでは？
→大きな懸案である。理想は役員全員に配布。
- ・ 役員からお金を集めるのではなく、他の案で予算充実を図ったほうがいいのか？

→→・ 予算集めという目的は別の方向性で考え、十六校学生主体としての一体感を目的としてTシャツを全員に配布するのはどうか？

→十六校の役員として来てもらうOBにはなにも報奨がないので、そのかわりとしてせめてグッズを渡す。

→→・ お弁当を役員に提供するのはいかがでしょうか。

→形には残らない

4. 演出について

十六校は学生主体の大会として始まった対抗試合である。今現在、公認大会としての色のみが強くなってしまっているが、このままでいいのか。

時間や会場の制約はいくつもあるが、そのようなことはあまり鑑みず、まずは各運営委員から意見・案を出してもらった。

- ・ 昼休みなどを使い、選手の代表団で選手企画でなにかやってほしい
→OBとしてすることは時間を作ってあげるのみ。
- ・ 表彰状の渡し方
→脇で音をかけずに表彰式→表彰できるのは都水協役員のみ
→写真をとってあげる。
- ・ 応援大賞
→アンケート形式で表彰を回収する。
- ・ 各校の T シャツコンテスト
→十六校 T シャツも飾る
→シール形式で投票
- ・ モチベーションビデオを決勝前に電光掲示板に流す
- ・ 表彰式の場所をみんなの見やすいところに変更
- ・ 表彰式をもっと盛り上げるように
- ・ 各個人種目 1 位～3 位の表彰
→より多くの学校が盛り上げられるように

多数意見が出たが、現役選手からの意見も集めてもらうように運営委員にはお願いをした。

5. 青ポロ研修について

今年度の「競技役員資格取得講習会」が下記の日程で開催される。

日時：2016年3月13日(日)
場所：三輪田学園中学校・高等学校
申し込み〆切：2016年2月29日(月)必着

- ・ 十六校で競技役員をする学生には、ぜひ競技役員資格を取得していただきたい。
 - ・ 各役職主任をつとめる者は必ず青ポロ(競技役員資格)を持つように。
 - ・ 高校三年生からの応募も可能
 - ・ 競技役員資格を得るにはこの研修に必ず参加しなくてはならず、研修は1年に1度のみ。
(大学の水泳部学連から取得することも可能。)
 - ・ 詳しい情報は、「東京都水泳協会 競技役員資格」で検索。
- ※ 応募する際に推薦状が必要となるが、この推薦状は、各学校の顧問からのもので可能であり、各自で作成してサインしてもらうように。

6. 諸連絡

第8回運営委員会 : 12/12 (土)

欠席届・委任状締切 : 12/10 (木)

会場借用締切 : 11/28 (土)